



グルメフロア初出店 “食と食の道具が試せる店”
「中川政七商店 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー店」
 11月24日(金)グランドオープン

1716年創業の奈良の老舗、株式会社中川政七商店（所在地：奈良県奈良市 代表取締役社長 十四代 千石 あや）は、日本の工芸をベースにした“暮らしの道具”を展開する「中川政七商店」を、今秋開業の東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ駅」と一体開発する「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」に2023年11月24日(金)にオープンいたします。



ブランド初・グルメフロアに出店する「中川政七商店 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー店」は、24店舗の飲食店や食物販店が立ち並ぶフロアで、食事前後や仕事帰りに気軽に立ち寄れる生活雑貨店です（同フロア内では27店舗中3店舗のみが物販業態）。同店では“食と食の道具が試せる店”をテーマに、試飲・試食をはじめ、毎日の台所仕事で活躍する「最適包丁」の切れ味や手のなじみ、液だれしない「醤油差し」を実際に注いで確かめるなど、全国800をこえるつくり手と協業して生まれた品々から、気になる食周りの道具に実際に触れ、試していただける、新しい試みの店舗です。

中川政七商店
虎ノ門ヒルズステーションタワー店

オープン日：2023年11月24日(金)
 所在地：東京都港区虎ノ門二丁目6番3号
 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー B2F
 電話番号：03-6205-7390
 営業時間：11:00～20:00
 定休日：館に順ずる
 面積：44坪
 店舗デザイン：佛願 忠洋(ABOUT)



〈プレスリリースへのお問合せ〉

株式会社中川政七商店 広報 村田 あゆみ 0742-90-0005/kouhou@yu-nakagawa.co.jp
 〒630-8144 奈良県奈良市東九条町1112-1 URL <https://nakagawa-masashichi.jp/>

食と食の道具が試せる店

食をメインとした店舗が立ち並ぶ新たな街のサードプレイス「T-MARKET」にオープンする同店は、ブランド初となるグルメフロアへの出店。“食と食の道具が試せる店”をテーマに、試飲・試食をはじめ、毎日の台所仕事で活躍する「最適包丁」の切れ味や手のなじみ、液だれしない「醤油差し」に液体を入れて注ぎ、その機能を確認するなど、職人の技や想い、知恵が生んだ食周りの道具に実際に触れ、試していただける新しい試みの店舗です。生活に欠かせない「食」を通して日本の工芸の新たな魅力を知り、日々の暮らしが心地好くなるような品々との出会いを提案します。



今しか味わえない オープニング記念をご用意!

数量限定販売「めでた袋」

中川政七商店の“食”を語る上で外すことのできない、人気の定番商品7点がお得に楽しめるスペシャルセット「めでた袋」を数量限定でご用意します。鯛や招き猫などおめでたい形をかたどった「めでたもなか」、奈良の焙じ茶が香ばしい「丸カステラ」といったギフトスイーツのほか、年間100万枚以上の売上を誇る奈良の工芸「かや織ふきん」など、“食と食の道具”が盛りだくさんなセットです。(税込3,300円/60個限定)



ノベルティプレゼント「番茶」

3,300円(税込)以上お買い上げいただいた先着200名様限定で、創業地・奈良県の茶園で大切に育てた「番茶 小袋」をご用意しております。誰がいても誰が飲んでも、いつでもおいしい“日本の暮らしの定番茶”番茶は、熱湯でいれても苦みが出にくく、茶葉を入れたままにしても渋くならないのでつく置きも簡単です。(無くなり次第終了/種類は選べません)



©The Boundary

虎ノ門ヒルズステーションタワー

2023年10月6日(金)開業の地上49階建て、高さ約266m、日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅と一体的に開発した多用途複合の超高層タワー。国際水準のオフィス、地下鉄駅前広場と一体となった商業施設、東京初進出のホテルなどに加え、建物最上部には、新しい価値や体験、情報を発信する舞台となる情報発信拠点「TOKYO NODE」を開設。世界に向けて新たなビジネスやイノベーションを「発信する都市」へと進化します。



中川政七商店(なかがわまさしちしょうてん)

1716年(享保元年)に麻織物で創業した奈良の老舗。現在は「日本の工芸を元気にする!」をビジョンに掲げ、工芸業界初のSPA(製造小売り)業態を確立し、全国約60の直営店を展開。日本の工芸の新たな魅力に触れ、日々の暮らしが心地好くなるような品々との出会いを提案します。